

成果を創り出す方法 #1

1、思い描く

MLB の熱い闘いが決着をつけました。その闘いの中に存在を確かにして
いた選手が、

少年時代から思い描いていた光景を現実のものとしたのでしょう。

その選手は、少年時代から目標を掲げそれに向かうという大志を抱いて
毎日を過ごしていたそうです。マンダラチャートを書いていたことは有名です
ね。

それを一つずつ現実の事とすることに彼の偉大さが感じられます。

なぜ？

なぜ、彼を偉大な存在と認識してしまうのでしょうか？

なぜ、自分とは違う存在と感じるのでしょうか？

それは、

人は、目の前で起きることに翻弄され、周りの人の意見や干渉に左右され、
本来の目標や目的を忘れてしまう動物だから。人間の弱みですね。

その選手の描いたマンダラチャートの中心 9 項目の一つに“メンタル”があり
ます。

“メンタル”を支えるための行動には

- 1、はっきりとした目標、目的をもつ
- 2、一喜一憂しない
- 3、頭は冷静に心は熱く
- 4、雰囲気流されない
- 5、ピンチに強い
- 6、波をつくらない
- 7、勝利への執念
- 8、仲間を思いやる心

という8つを書いています。そして、実際に行動しているのです。

実際の行動を、思い描いた通りに実行することの難しさは、誰もが感じていることです。

しかし、思い描くことをしなければ、行動に移すことも出来ず、成功に導くこともできないのです。

私たちが打ち出す「成果を創り出す方法」#1“思い描く“は、この野球選手の実現している夢のようなことを夢ではなく現実のものにするための、はじめの一歩なのです。

人生を豊かなものとして、自分らしい時間を創り出し、そして、過ごすためにも振り返りと探究の時間を設けて、今一度、目標を書き出してみたいかがでしよう。